

平成 21 年度～23 年度 習志野市事務事業評価表

1. 事務事業基本情報

事業名	No.35 特定健康診査等事業			担当課	健康支援課		予算費目名	款	項	目
							8、4	1、1	1、4	
事業概要 及び目的	国民健康保険被保険者の 40～74 歳の者を対象者にメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した特定健康診査を行い、その結果に基づき特定保健指導を実施し、自己の生活習慣の行動変容につなげて疾病の予防を図る。 後期高齢者医療被保険者を対象にした健康診査を千葉県後期高齢者医療広域連合より受託。 生活保護受給者等の無保険者を対象にした一般健康診査。	成果目標	① 特定保健指導対象者のうち保健指導を実施する者の割合 ② 保健指導の後、次年度の健診結果で腹囲で 3cm または体重で 3kg 減少した者の割合（H23 年 4 月見直し） 特定保健指導を開始した者のうち、評価まで終了した者の割合	年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度		
				予算額（単位：円）	【特定】106,973,000 【後期】36,865,000 【一般】4,555,000	【特定】100,703,000 【後期】30,210,000 【一般】2,326,000	【特定】107,678,000 【後期】30,271,000 【一般】1,173,000	【特定】107,050,000 【後期】42,023,000 【一般】1,671,040		
				決算額（単位：円）	110,310,936	106,295,431	105,262,106			
				従事職員数	8	7	7			
事業の 位置づけ	章 ①	豊かな人間性と暖かさを育むまち	★左記施策（号）との結び付き 内臓脂肪症候群に着目した特定健診・保健指導の理解を深め、積極的に自己の健康を見直す機会とし、自分に合った健康づくりを実践し、健康的な生活を送る支援をする。	従事延べ日数	830	597	507			
	節 (2)	保健・医療・福祉環境の整備		民間活力の導入	現状は？：■実現している □将来可能性はある □将来困難だが可能性はある □余地なし 相手は？：□市民 □市民活動団体 ■企業・学校等 形態は？：業務委託					
	項 (1)	保健・医療の充実								
	号 ①	地域保健活動の充実								

2. 進捗状況 平成 21 年 7 月 21 日記入 平成 22 年 6 月 3 日記入 平成 23 年 4 月 18 日記入

年度	21 年度評価（20 年度実施した事項についての評価）				22 年度評価（21 年度実施した事項についての評価）				23 年度評価（22 年度実施した事項についての評価）					
実施計画上の予定	実施	実施計画の予定 年度終了後	実施	★継続している事項、 未着手事項がある理由	実施計画 上の予定	実施	実施計画の予定 年度終了後	実施	★継続している事項、 未着手事項がある理由	実施計画 上の予定	実施	実施計画の予定 年度終了後	実施	★継続している事項、 未着手事項がある理由
完了した事項	<ul style="list-style-type: none"> 対象者に個別通知をし、特定健診を実施した。 健診結果に応じて特定保健指導を実施した。 後期高齢者健診は千葉県広域連合より受託し実施した。 			健診の結果、どれだけ疾病を発見できるかではなく、健診結果から疾病の原因となる内臓脂肪症候群にならないようどれだけ行動変容を促せるかが焦点であるので、健診結果よりも保健指導について事業の展開が求められる。	<ul style="list-style-type: none"> 昨年度保健指導対象者には、6 か月以上で評価を行い終了。 保健指導継続者に対しては、指導終了後 21 年度健診通知を発送。 後期高齢者健診は千葉県広域連合より受託し実施した。 			<ul style="list-style-type: none"> 特定健康診査の受診率が伸び悩む中、未受診者への対応、他で健診を受けている人の情報収集等検討が必要 保健指導実施率が伸びない中、受けやすい体制づくり、指導内容の充実を図る必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 特定健診について、40・50 歳代へ未受診者勧奨通知と特定健康診査に関するアンケートを実施した。 農協に依頼し、農協健診の結果の提供を受けた。 保健指導について、栄養指導を管理栄養士が実施している病院で受けられる体制とした。 後期高齢者健診は千葉県広域連合より受託し実施した。 			<ul style="list-style-type: none"> 特定健診の受診率・保健指導の実施率が、さまざまな対策を講じているが、なかなか上昇しない。22 年度実施したアンケート結果によると、通院治療のために健診を受診しない者が多かった。 		
継続している事項	<ul style="list-style-type: none"> 健診結果に応じて保健指導を実施している。保健指導期間が 6 か月以上のため引き続き指導継続中である。 				<ul style="list-style-type: none"> 保健指導は 6 か月以上のため多くは指導継続中。 保健指導充実のため、健診実施医療機関以外の管理栄養士等がいる施設での指導の実施について検討。 受診率向上のための具体的な対策について検討。 保健指導終了者が少ないため、保健指導終了後、次年度の健康診査結果からの評価に至っていない。 				<ul style="list-style-type: none"> 引き続き保健指導について、栄養指導を管理栄養士が実施している病院で受けられる体制とする。 					
未着手事項	<ul style="list-style-type: none"> 保健指導の効果については、次年度の健診結果をもって評価とするため現時点では、わからない。 				受診率向上のため、①未受診者への勧奨通知②農協等他の事業主健診からのデータ取得の検討を行う。				受診率向上・保健指導実施率向上のための対策について、更なる検討が必要である。					
改善案	<ul style="list-style-type: none"> 効果的な保健指導体制を模索する。 栄養指導・運動指導の実施機関、実施方法など、医師会や関係機関と検討し、内容の充実を図る。 			成果指標 実績値 ①19% ② - 達成率 ①63% ② -	<ul style="list-style-type: none"> 保健指導充実については、管理栄養士が在籍する病院において、外部の診療所等からの指導対象者の受け入れを進めていく。 ポピュレーションで行う、運動指導を中心とした、メタボ予防教室との連携・活用を図る。 			成果指標 実績値 ①14% ②65% 達成率 ①47% ②87%	<ul style="list-style-type: none"> 受診機会の確保のため、受診期間を 2 か月延長する。 委託先である習志野市医師会に協力を得て、通院治療中の者の積極的な健診受診を促す。 ポピュレーションで行う、運動指導を中心とした、メタボ予防教室との連携・活用を図る。 			成果指標 実績値 ①10% ②63% 達成率 ①33% ②84%		

3. 今後の方向性 ※課内協議を経て管理職が記入してください。 平成 21 年 7 月 24 日協議実施 平成 22 年 6 月 7 日協議実施 平成 23 年 4 月 18 日協議実施

今後の方向性	平成 21 年 7 月 24 日協議実施					平成 22 年 6 月 7 日協議実施					平成 23 年 4 月 18 日協議実施					
*根拠欄は、なぜその「成果の方向性」を選んだか？なぜその「コストの方向性」をえらんだか？別紙「評価の視点」を参照してください。	成果の方向性	拡充			○	成果の方向性	拡充			○	成果の方向性	拡充			○	
		現状維持					現状維持					現状維持				
		縮小					縮小					縮小				
		休廃止					休廃止					休廃止				
			休廃止	縮小	現状維持	拡充		休廃止	縮小	現状維持	拡充		休廃止	縮小	現状維持	拡充
	コストの方向性					コストの方向性					コストの方向性					
★上記を選択した根拠	疾病予防という目的達成には保健指導が必要なため、実施率の向上、効果的な指導をめざして、事業展開する。					★上記を選択した根拠					引き続き受診率向上及び保健指導の内容充実による保健指導実施率の向上を図っていく必要がある。					
方向性を実現するため実施すること（改革案）	<ul style="list-style-type: none"> 栄養指導、運動指導の実施機関、実施方法など医師会、関係機関と検討する。 					<ul style="list-style-type: none"> 医師会や関係団体、関係機関等と協議を行っていく。 					<ul style="list-style-type: none"> 医師会や関係団体、関係機関等と協議を行っていく。 					
前年度改革案の実施状況	□実施 □一部実施 □検討中 ■その他 ★実施以外は具体的に記載してください。					□実施 ■一部実施 □検討中 □その他 ★実施以外は具体的に記載してください。					■実施 □一部実施 □検討中 □その他 ★実施以外は具体的に記載してください。					